関西 食の「わ」プログラム認定No. 5

［原体験（農業体験）］や食・環境学習に係る講師（依頼の毎に訪問）

元気な体は食事から！

中尾卓嗣氏は、食と環境教育アドバイザーとして、全国各地で授業や講演活動を行っています。
幼稚園・保育園、保護者、教職員、医療関係者、消費者など多方面の方々に対する、食と環境教育活動を行っています。
なんと、これまでの活動回数は1300回以上！
今回の大阪府にある枚方市立枚方小学校での食育の授業が1350回目だったそうです。

通称：大根役者　芸名：「うんこ博士」

授業では、うんこ博士として子供たちの心をつかみ、食のこと、動物やヒトの体のこと、地球環境、日本の農業の問題など多角的な視点から話してくださいました。授業を受けて、日々の生活を振り返るきっかけになったと思います。
また、栄養教諭の先生との夫婦漫才のようなやりとりもあり、楽しく授業を受けることができたと思います。

関西の食文化も紹介

お正月に食べるお雑煮には、全国各地で色々なバリエーションがあり、関西のお雑煮に昔から丸餅と輪切りにした大根や人参などの具材を用いるのは「角が立たず、円満に過ごせるように」という縁起を担いでいるからとの説明がありました。
また、桜餅も関西と関東では違いがあり、写真を用いて形の違いなどの説明がありました。
関西ならではの料理がたくさんあることを学べました。

学校給食は「お月見献立」

訪問した日の給食は、「お月見献立」でした。
メニューはお月見団子、冬瓜と豚肉の炒め煮、かやくご飯、月見汁と牛乳でした。月見汁は、月にうさぎの絵が描かれたかまぼこが入っていて、おだしは削り節と昆布でとったおだしでした。
子どもたちは、とてもおいしそうにお月見団子をほおばり、中にはおかわりをする子どもたちもいました。とても楽しい給食の時間でした。